

編集委員が
インタビュー！

表紙：働く人シリーズに寄せて

ペットリマーさんに伺いました

Q お仕事の内容を教えてください。

A ハサミなどを使って見た目の美しさを整える仕事です。また、飼い主や獣医でも気づきにくい肌や耳、歯、爪などの健康状態もチェックしています。

Q お仕事を始めたきっかけは。

A もともと犬を飼っていたので、犬に関わる仕事がしたいと思っていました。専門学校で学び、サロンや動物病院などで経験を積んで独立しました。

Q 嬉しいことや大変なことは。

A ペットが生活しやすいスタイルを提案し、必要なカットやケアを行うことで、飼い主が喜んで笑顔になることが嬉しいです。

動物は話せないので、気持ちを汲み取ってあ

げることが大変です。飼い主の要望と実際の生活環境とで違いがある場合に、ペットの負担にならないよう対応しています。

Q 飼い主に一言お願いします。

A ペットが家族の一員として、健康で長生きできるように楽しく生活してください。

夏場の散歩は日中を避けてもアスファルトが熱くなり、犬にとっては大変です。

犬種によっては紫外線の影響を受けたりするので、散歩のときには洋服を着せても良いと思います。

なかざわ かずひろ
中澤 和宏 さん

市議会だよりは、ふじみ野市のホームページからも閲覧できます。
市議会の会議録も見られます。
録画放映やSNSもご覧ください。

ふじみ野市議会

検索



6月定例会の傍聴者は57人でした。

次の定例会の
開会予定：8月28日 午前9:30～

市役所4階議場で開催します

請願締切予定：8月18日 午前10:00

議会広報常任委員会

委員長	鈴木 美恵	副委員長	床井 紀範
委員	古越 孝子	委員	川島 秀男
委員	板倉 篤	委員	田中 早苗
委員	民部 佳代		

表紙の題字を書いてくれた人
のぐち ころ
大井中学校3年 野口 心路さん

ふじみ野



私の住んでいるふじみ野市は、若者や家族、お年寄りなどたくさんの方が住んでいます。その中で、地域の方々と互いに声を掛け合い、助け合いながら過ごすことのできるそんなふじみ野市のみなさんが大好きです。

編集後記

新型コロナウイルス感染症が「2類」から「5類」に移行され、マスクを外している人を見ることや、自身が状況によってマスクを外すことにも慣れてきました。また、近くの小学校からは賑やかな声が聞こえてくるようになりました。

さて、4月の市議会議員選挙により、この市議会だよりを編集する「議会広報常任委員会」も新体制となりました。今号では、委員会の仕事を、会議や取材風景の写真とともに紹介しています。

これからも市議会の情報をお伝えするとともに、市民の皆様に関心の高い事柄についても積極的に掲載し、魅力のあるものにしていきたいと思っています。

今後もふじみ野市議会だよりをよろしく願いいたします。

(鈴木 美恵)

市議会議員による時候のあいさつ状、寄附行為等は、法律で禁止されています。ご理解をお願いします。